

9月24日（木）掃除

9月24日は「^{そうじ}掃除^ひの日」だそうです。日本^{にほん}の^{かんきょう}環境・^{びか}美化に関する記念日です。1971年^{ねん}には^{はいきぶつしよりほう}廃棄物処理法が^{しこう}施行された日^ひを^{きねん}記念して^{さだ}定められました。



さて、皆さんが学校で掃除をするのは、^{なん}何のためですか？

もちろん、自分^{じぶん}たちが勉強^{べんきょう}する学校^{がっこう}を^{きれい}きれいにするためです。でも、^{くに}国によっては、子供^{こども}は掃除^{そうじ}をしません。掃除^{そうじ}をする人^{ひと}がいて、いつもきれいにしてくれるそうです。私^{わたし}も、高校^{こうこう}や大学^{だいがく}では、掃除^{そうじ}をしませんでした。

では、小学生^{しょうがくせい}が学校で掃除^{がっこう}をするのはなぜなのでしょう？

考えたこと^{かんが}は、ありますか？

答え^{こた}は簡単^{かんたん}です。それは自分^{じぶん}を磨^{みが}くため^{からだ}なのです。体^{からだ}のいろんなところ^{つか}を使って掃除^{そうじ}をすれば、^{からだ}体^{きた}が鍛えられます。掃除^{そうじ}の仕方^{しかた}を工夫^{くふう}すれば、^{あたま}頭^{きた}も鍛えられます。無言^{むごん}で掃除^{そうじ}すれば、^{こころ}心^{きた}も鍛えられます。掃除^{そうじ}を一生懸命^{いっしょうけんめい}やればやるほど、自分^{じぶん}が鍛えられるのです。自分^{じぶん}が磨^{みが}かれていくのです。

そう考えると、短時間^{かんが}でも、本気^{みじか}で、本気^{じかん}で、^{ほんき}張り切^はって、負^まけずに、取^とり組^くんだ方^{ほう}がいいですね。

村越 新